

丹波中学校だより

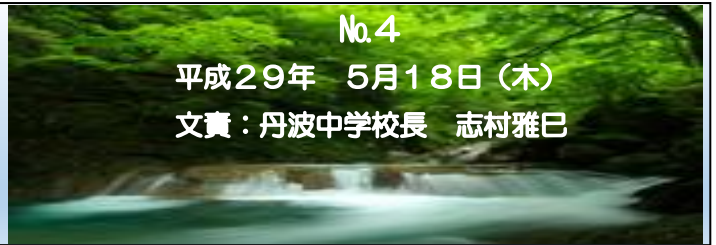
清流の辺

せい りゅう ほとり

No.4

平成29年 5月18日(木)

文責：丹波中学校長 志村雅巳



1学期 中間テスト

5月16日(火)：1学期中間テストが行われました。1年生にとっては中学校初めての中間テストです。問題用紙と解答用紙が別になっており、小学校と時の

テストとは少し違う緊張感の中でのテストではなかったでしょうか？



本校には、各教科の学習方法や家庭学習等に役立つための資料で「まなBOOK」というものがあります。

先生方が苦勞し、独自で作製したものです。有効的に活用してください。毎日の積み重ねが大きな力(継続は力なり!)となって自分に返ってきます。

地域の人から学ぶ道徳

＊お話しいただいた内容＊

- ①丹波に対しての思い
- ②丹波で働くことの意義
- ③村の良さ
- ④中学生の時にどのようなことを考えていたか など

5月17日(水)6校時本校では、道徳の授業の中で学校外部から講師をお招きしての授業を実施しています。

今年度は3回計画されており、第1回目は「NPO 法人：小さな村総合研究所」代表理事小村幸司さんにお話ししていただきました。



丹波山村の歴史・小さいから故の偉大さや社会を生きていくこと等、道徳や総合的学習の時間・キャリア教育に関する大変多くのことを学べた時間でした。

これからの学習に活かしていきましょう。

小村幸司さんの紹介

出身は熊本県。銀行員やTVディレクターの仕事を活かして現在、3年間地域おこし協力隊として活動後、卒業し村民有志11名とNPO法人「小さな村総合研究所」を設立。

小さな村が抱える課題を「都市との交流」によって双方の解決に導くことをテーマに活動しています。



